

【共通】募集要項：申込要件

◆ 募集要項の確認

募集要項には「募集要項：申込要件」(本紙)、及びプログラムカテゴリー別の「募集要項：プログラム編」があります。両方の記載内容を十分理解した上で、プログラムへの申込を検討してください。(申込用 URL はプログラム編に掲載)本要項には、合格後～留学参加までに必要な情報を掲載しています。印刷していつでも確認できるようにしてください。

- ※ 各キャンパスで開催される「留学説明会」では、印刷した募集要項を配布します。希望者は出席してください。
- ※ 募集要項の掲載内容に修正があった場合は、正誤表とともに、最新版をホームページに掲載します。申込を検討する際は、最新情報を確認してください。

◆ 募集要項：申込要件 の目次

項番・項目名	ページ
A. 申込要件の確認(チェックリスト)	1
B. 本要項掲載 海外留学の特徴	2
C. 申込資格の確認(所属学部・回生 等)	3
D. 留学プログラムの情報収集	4
E. 留学プログラム・コース一覧	5
F. 「留学プログラム・コース一覧」補足説明	6
G. 留学プログラムの申込スケジュール	7
H. 留学プログラムの申込について	8

項番・項目名	ページ
J. 合格後の必要な手続きについて	9
K. 外国籍学生の申込・参加について	9
L. 学籍と履修について	10
M. 健康管理に関する留意事項	11
N. 危機管理に関する留意事項	11
O. 参加に関する承諾事項	12-14
P. その他の留学プログラムについて	15

◆ 本募集要項対象の 別冊「募集要項：プログラム編」は以下の 3 種類です。

	募集形式	プログラム名	掲載コース
募集要項：プログラム編 ①	【申込抽選】	▶ Global Fieldwork Project (GFP) ▶ 異文化理解セミナー ▶ 立命館・昭和ボストン	7 コース
募集要項：プログラム編 ②	【書類選考】	▶ Advanced Global Fieldwork Project (AGFP) ▶ 現地で学ぶ初修語セミナー ▶ 海外スタディ ▶ 立命館・マコーリー大学	6 コース
募集要項：プログラム編 ③	【書類選考】	▶ I セメスター留学プログラム	2 コース

◆ お問い合わせ先

本要項掲載の留学プログラムは、BKC 「立命館留学サポートデスク」が担当しています。問い合わせは、まず各種募集要項、及び HP 内 FAQ 記載内容を確認した上で、以下の方法で行ってください。

① リクエストフォームによる問い合わせ (留学 FAQ) →→→→→→→→→→→→→→→→

② 電話による問い合わせ

③ 各キャンパス 国際教育センター窓口にて、担当へ取次による問い合わせ



※ 各キャンパス国際教育センターから内線で BKC 担当デスクへ取次します。

※ 事前にリクエストフォームや電話でアポイントを取り、Zoom を利用した留学個別相談にも応じます。

「立命館留学サポートデスク」 TEL: 077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

※ 長期留学：交換留学・UBC・アルバータ大 プログラム内容は、国際教育センター(衣笠)へ

※ 長期留学：国際 PBL プログラム内容は、国際教育センター(OIC)へ

A. 申込要件の確認: 申込・合格後の自己都合による参加辞退は認められません!!

合格者は、期限内の申込金納入確認後、正式な派遣候補者となりますが、併願の第2志望、第3志望の申込を含め、合格後の自己都合による辞退は認められません。正当な理由なく辞退した場合は、今後、国際教育センター・全学募集留学プログラムへの申込資格を失うなど、ペナルティーを科せられる場合があります。また、申込金納入後の辞退は、本学から取消・中止を命じられた場合を含め、理由を問わず、必要な取消料実費を負担していただきます。

必ず以下のリストで申込要件チェック項目を確認し、合格後は自己都合による辞退はしないことを前提に、事前に父母等、費用負担者の十分な理解を得たうえで申込をしてください。

申込要件 チェックリスト	参照項番
☐ 1. 立命館大学 海外留学プログラムの主旨と、派遣留学生の心構えについて理解した。	B
☐ 2. 自身の所属学部・回生など、対象プログラム・コースの申込資格に該当することを確認した。	C
☐ 3. 申込するプログラム・コースについて、必要な情報や特徴を確認した。 ※ 特に、滞在形態がホームステイのコースに関しては、プログラム編に掲載されている「ホームステイに関する留意事項」の内容を十分に確認し、理解した上で申込してください。 ※ 各プログラム・コースの情報は、立命館大学海外留学ホームページも参照してください。	D・E・F プログラム編
☐ 4. 申込コースの日程（前後数日間を含む）と同期間に、個人的な予定（参加が必要な行事・課外活動・就職活動など）ないことを確認した。	E
☐ 5. 申込から帰国までの流れ、申込金の納入金額や期限、申込方法について確認した。 ※ 合格発表（又は抽選結果発表）後、数日内で申込金の納入が必要になります。 ※ 各種ガイダンスは参加必須です。詳細はガイダンス前に manaba+R にて案内します。	G・H プログラム編
☐ 6. 参加に必要な諸手続きを確認し、定められた期限までに完了できることを確認した。 ※ 事情により手続きが遅延する場合は、必ず留学サポートデスクへ事前に連絡してください。	J プログラム編
☐ 7. 自身の国籍や第一言語を確認し、日本国籍以外の場合は、その留意事項を確認した。	K
☐ 8. 留学に必要な費用を確認し、父母等、費用負担者と資金計画についてよく話し合い、提示された費用が変動する可能性も含め、十分に理解した上で、期限までに費用を納入できる。 ※ 奨学金に関する情報もあわせて確認してください。	プログラム編
☐ 9. 申込コースの単位授与科目と、留学参加による履修への影響が問題ないことを確認した。 ※ 特に1セメスター留学に関しては、申込前に必ず学部事務室へ履修相談をしてください。	L
☐ 10. 健康管理に関する留意事項と、自身の留学プログラム申込に問題がないことを確認した。 ※ 留学の参加には、当年度の学内健康診断の受診が必須です。早めに受診してください。	M
☐ 11. 危機管理、及び立命館大学の催行判断についての留意事項を確認した。	N
☐ 12. 往復路の航空移動や現地でのフィールドトリップなど、必要な場面において、リーダーや現地担当者、教員の指示に従い、他の参加者と団体行動をとれる事が必要です。 ※ 航空便は団体手配の為、東京等の乗継を含めて、途中参加・途中離団は出来ません。	—
☐ 13. 一部のプログラムを除いて、引率教員や添乗員の同行はありません。参加者全員が協力して空港での乗継や、到着時・現地出発時の対応を行う必要があります。	—
☐ 14. プログラム内容や滞在先情報など、現地からの情報は出来るだけ速やかに案内しますが、関係機関の事情により、直前の案内や情報が十分ではないまま出発する可能性があります。	—
☐ 15. 「留学プログラム参加に関する承諾事項」を父母等も含め確認、同意した上で申込をし、合格後は指示に沿って、「本人」と「父母等」共に承諾書に署名をして提出できる。 ※ 留学前・留学中にかかわらず、必要な際に本人とスムーズに連絡が取れない場合など、本人の承諾なく、承諾書署名の父母等へ、本学から連絡することがあります。	O

※ 「参照項番」記載の本要項の項番、または「募集要項: プログラム編」から対象コースの情報を確認してください。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

B. 本要項掲載 海外留学の特徴

海外留学では、語学力向上はもちろん、そこで得られる様々な経験、逆境への対応、問題解決を通して、「コミュニケーション能力」「積極性」「タフさ」「自己管理能力」「自信」など、「人間力」を身に付ける事ができます。特に、感性の豊かな時期に海外留学を経験することは、「国際感覚」と「普段の生活のありがたみ」を学ぶことに繋がり、過年度参加者の多くが、意識改革や学習への意欲・スキル向上により、進路や社会進出などの成果につなげています。

立命館大学では「世界で通用する国際的な人材の育成」をめざして、多くの学生に海外留学の機会を提供するため、本学の単位を授与又は認定し、留学支援を目的とした各種奨学金を利用できる正課の留学プログラムを開講しています。学外で（旅行社など営利企業で販売）提供される留学プログラムとは異なる以下の特徴があります。

- **参加支援:** 原則、参加者全員に本学から、海外留学プログラムへの参加・修了を奨励する為の返済不要の学内奨学金と、近年の為替円安基調による費用高騰を緩和する為の臨時支援策を準備しています。
- **単位授与・学籍:** 留学プログラムの履修により、受講内容に応じた単位の授与があります。また1セメスター以上のプログラムに参加する場合でも、学籍は「留学」となり、制度上、標準修業年限内での卒業が可能です。
- **申込要件:** 立命館大学の正規生であることの他、申込には定められた要件を満たすことが必要です。「A. 申込要件の確認」(チェックリスト)で、内容を確認、理解したうえで申込してください。
- **渡航手続きのサポート:** 一部を除き、航空券は参加者全員分まとめて本学で手配します。また、manaba+Rなどで必要な情報をタイムリーに発信し、協定校への就学や渡航に関して必要な手続きは、ガイダンスなどで案内するため、海外留学や海外渡航が初めての方も安心して参加することができます。
- **参加しやすい費用の追求:** コストのかかる仲介組織を介さずに、協定校が運営するプログラムを直接手配しており、航空便は複数旅行社からの提案を比較して手配することで、皆さんの参加しやすさを追求しています。
- **危機管理:** 万が一、留学プログラム実施地域で大きな事件や災害などが発生した際に、立命館大学として学生の安否確認や保護者への情報共有を行い、留学中の参加者個別のトラブルに24時間対応する相談窓口システムを構築しています。また参加者全員に、大学で包括契約をしている海外旅行保険の加入を義務付けています。
- **催行判断:** 申込者数がプログラムの最少催行人員に満たない場合や、協定校側の諸事情による理由の他、外務省の危険情報、感染症危険情報をもとに、大学として催行中止の判断をする場合があります。
- **ガイダンス・渡航のための諸手続き:** 本学正課の留学として、出発前・帰国後の各種ガイダンスや、事前・事後の関連授業へ必ず出席すること、及び、参加に必要な諸手続きを指示通りに完了することを参加条件としています。
- **定められたルールの順守:** 出発前後・渡航中は、本学の定めたルールを順守する必要があります。各プログラムは、受入協定校の協力、及び本学と協定校との良好な関係のもとで継続的に実施されており、協定校や関係機関に感謝の気持ちを持って参加する姿勢が必要です。万一、本学、又は協定校から、派遣者がプログラムの参加に適していないと判断された場合には、参加取消や、途中帰国していただく場合があります。

※ 参加学生は、私費での留学や、旅行社等のあっせんする企画の参加者ではありません。

立命館大学から派遣される留学生として、有意義な留学にすべく自ら努力することが求められます。

C. 申込資格の確認（所属学部・回生 等）

1. 実施年度、本学正規生として、プログラム募集期間・実施期間・単位授与されるセメスターは「休学中」にあたらない。
2. 留学期間中、本学の学籍が除籍（学費未納のための除籍など）や、卒業になることはない。
※ 除籍となった場合は、例え留学期間中であっても、留学を中止して途中帰国していただきます。
3. 申込コースと同時参加が認められていない、他の留学プログラムへの参加予定はない。
※ 各学部で実施の留学プログラムへ申込する場合は、実施学部にて同時参加の可否を確認してください。
※ 過年度、短期・1 セメスター留学に参加された方は、同一コース（協定校）へ再度申込することは出来ません。
4. 所属学部学科（縦軸）とプログラム（横軸）の交差箇所に記載された「申込可能な回生」を下表にて確認してください。
記載されていない回生や、「対象外」となっている場合は対象プログラムへの申込ができません。
※ 休学や、進級保留等が発生した学生は、下表記載の申込可能回生と取扱いが異なる場合がありますので、申込前に所属学部事務室に相談・確認してください。

● 申込可能回生確認表 ※ 以下、記載プログラム・コース名は省略しています。E. 一覧表の項番と照合してください。

対象プログラム コース名 所属学部 ・学科 (入学月)		Global Fieldwork Project	異文化理解		Advanced Global Fieldwork Project	初修語	海外スタディ	Ⅰセメスター		
			3.アラバマ	7. 昭和ボストン		10. 国立台湾		12. ペース	14. ヨーク	15. UCデービス
			4.クイーンズ							
			1.マレーシア							
法学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
産業社会学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
国際関係 学部	4月入学	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
	9月入学	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	
文学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
映像学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
経済学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
理工学部	各学科	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
	環境都市工学	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-3回生	2-4回生	1-3回生	
情報理工学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
生命科学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
薬学部	薬学科	1-6回生	1-6回生	1-6回生	1-6回生	1-3回生	2-6回生	2-3回生	1-5回生	
	創薬科学	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-3回生	2-4回生	2-3回生	1-3回生	
スポーツ健康科学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
食マネジメント学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
経営学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
政策科 学部	4月入学	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
	9月入学	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	
総合心理学部		1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生	
グローバル教養学部		対象外	対象外	対象外	対象外	対象外	対象外	対象外	対象外	

※ グローバル教養学部生は、カリキュラムとの兼ね合いから本要項掲載の留学プログラムには参加できません。

※ 法学部生は、2025 年度より Global Fieldwork Project に申込可能です。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

D. 留学プログラムの情報収集

D-1 「春の留学フェア 2025」スケジュール(留学プログラムのプロモーションイベント)

日付	時間	説明会・相談会	場所・形式	内容
4/7(月)	16:40 -17:10	短期・1セメスター留学 説明会 ※各キャンパス実施	衣笠C: 学而館4階 GJ403	留学募集 説明会 当日募集要項 配布あり
4/8(火)			OIC: A棟2階 AC232	
4/9(水)			BKC: コラーニングハウス I-C109	
4/16(水)	12:00 -17:00	留学サポートデスク オンラインZOOM相談会	事前予約制 ※ 4/14(月)17時までに 申込要	短期・1セメの 留学相談受付
4/17(木)				

※ オンライン ZOOM 相談会の予約はこちら: <https://forms.office.com/r/93sgCWFHgr>

日付	時間	留学先大学紹介セミナー	場所・形式	内容
4/21(月)	12:30 -13:00	① 昭和ボストン (アメリカ)	衣笠C 恒心館3階 KS304 (日本語での説明・Zoom参加可)	現地協定校 担当者による Liveセッション ①②担当者が 本学に来校され ます!!
4/22(火)		② カリフォルニア大学 デービス校(アメリカ)	OIC A棟2階 AC242 (日本語での説明・Zoom参加可)	
4/24(木)		③ モンテレイ工科大学 (メキシコ)	オンラインLiveセッション (英語での説明・Zoom参加のみ)	

※ 留学先大学紹介セミナーの ZOOM 参加(オンライン Live セッション)は全て同じ URL よりご参加いただけます。
ID: 964 6542 1904 パスコード: 853790
<https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/96465421904?pwd=EsQySMJB52NzSSTouCfG2XavkVOwBI.1>

D-2 立命館大学 留学プログラム HP

◆ 立命館大学 海外留学プログラム HP: <https://www.ritsumei.ac.jp/studyabroad/>
検索サイトからは、「立命館大学 海外留学プログラム」で検索してください。

以下の情報を留学検討の参考にしてください。

● NEWS (トップページ)

「春の留学フェア 2025」開催のご案内 にて各種イベントのスケジュール、参加方法をご覧いただけます。

● 【短期・1 セメスター】 過年度参加者の「報告書」及び、参加学生による「作成動画」・「体験談動画」

- ① 立命館大学 海外留学プログラム HP トップページ上段タブ「留学体験記」をクリック
 - ② 「検索ボタン」の下にあるリンクから、One Drive に入り、報告書や動画リンク集が確認出来ます。
→ 【在学生のみ】 過年度留学プログラム参加者による報告書は「こちら」 から閲覧できます。
- ※ 閲覧には、学内アカウントが必要になります。また、一部のコロナ禍以前の情報については、
当時とは状況が大きく変わっている可能性がありますのでご注意ください。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

E. 留学プログラム・コース一覧(本要項対象)

	プログラム・コース名	派遣国	募集定員	最少人数	滞在形態	ビザ
	派遣期間(日本発着)	都市	募集形式	形態	パスポート有効(日本籍)	
Global Fieldwork Project 研修言語						
1	マレーシア科学大学 (英語) 2025/09/07(日)～ 2025/09/14(日) 8日間	マレーシア ペナン	40名 抽選	10名 カスタム	ホテル 入国時+6ヵ月以上	不要
2	パンニャサ大学 (英語) 2025/09/07(日)～ 2025/09/14(日) 8日間	カンボジア プノンペン	30名 抽選	10名 カスタム	ホテル 入国時+6ヵ月以上	要
異文化理解セミナー 研修言語						
3	アラバマ大学 (英語) 2025/08/17(日)～ 2025/09/14(日) 29日間	米国 アラバマ州 タスカルーザ	20名 抽選	10名 オープン	ホテル(又は寮) 出国日まで	要
4	クイーンズ大学 (英語) 2025/08/10(日)～ 2025/08/31(日) 22日間	カナダ キングストン	50名 抽選	10名 オープン	ホームステイ 出国日+1日以上	電子
5	ビクトリア大学 (英語) 2025/08/04(月)～ 2025/08/24(日) 21日間	カナダ ビクトリア	50名 抽選	10名 オープン	寮 出国時+1日以上	電子
6	ニー・アン・ポリテクニク (英語) 2025/08/24(日)～ 2025/09/07(日) 15日間	シンガポール シンガポール	25名 抽選	15名 カスタム	ホテル 入国時+6ヵ月以上	不要
その他短期プログラム① 研修言語						
7	立命館・昭和ボストン 「文化・社会調査」 (英語) 2025/08/04(月)～ 2025/09/01(月) 29日間	米国 ボストン	30名 抽選	10名 オープン	寮 出国日まで	電子
Advanced Global Fieldwork Project 研修言語						
8	ハノイ貿易大学 (英語) 2025/09/07(日)～ 2025/09/17(水) 11日間	ベトナム ハノイ	30名 選考	10名 カスタム	ホテル(HS有) 入国時+6ヵ月以上	不要
9	チェンマイ大学 (英語) 2025/09/06(土)～ 2025/09/17(水) 12日間	タイ チェンマイ	30名 選考	10名 カスタム	ホテル(HS有) 入国時+6ヵ月以上	不要
現地で学ぶ 初修語セミナー 研修言語						
10	国立台湾師範大学 (中国語) 2025/08/10(日)～ 2025/08/30(土) 21日間	台湾 台北	24名 選考	10名 オープン	ホテル 出国日まで	不要
11	モンテレイ工科大学 (スペイン語) 2025/08/17(日)～ 2025/09/16(火) 31日間	メキシコ グアダラハラ	16名 選考	10名 カスタム	ホームステイ 出国日まで	不要
海外スタディ 研修言語: (英語)						
12	ペース大学 「ニューヨークで学ぶ国際連合」 2025/08/10(日)～ 2025/08/24(日) 15日間	米国 ニューヨーク	24名 選考(語)	5名 オープン	ホームステイ 出国日まで	電子
その他短期プログラム② 研修言語						
13	立命館・マコーリー大学 「日豪関係」 (英語) 2025/08/16(土)～ 2025/09/21(日) 37日間	オーストラリア シドニー	30名 選考(語)	10名 ミックス	ホームステイ 出国日まで	電子
1 セメスター留学プログラム 研修言語: (英語)						
14	立命館・ヨーク大学 「イギリスで学ぶクリエイティビティ」 2025/09/22(月)～ 2026/02/05(木) 137日間	イギリス ヨーク	40名 選考(語)	15名 カスタム	ホームステイ 出国日まで	電子
15	立命館・UCデービス校 「アメリカの言語・文化・社会」 2025/09/25(木)～ 2026/03/22(日) 179日間	米国 CA州 デービス	30名 選考(語)	10名 オープン	ホームステイ 出国日まで	要

※ 掲載情報は、募集要項発行時点のものです。今後変更となる可能性があります。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00～17:00)

F. 「留学プログラム・コース一覧」の補足説明

申込プログラムは、「募集要項: プログラム編」、及び「立命館大学 海外留学プログラム ホームページ」にて、参加費用、訪問都市、参加条件、特徴やテーマなどについて情報収集の上、自身の目的にあったものを選んでください。なお、掲載情報は、本要項発行時点の情報に基づいたもので、変更が生じる可能性があります。

F-1 「募集定員」・「最少人数」・「募集形式」

「最少人数」は、関係機関手配条件から設定しており、申込者数が最少人数に満たない場合、原則催行中止となります。

募集形式「抽選」は、募集定員を超える申込があった場合に抽選を行い、申込金納入確認の上、合格者を決定します。

募集形式「選考」は、申込時に提出された書類を本学担当教員の審査を経て、可否が決定されます。

また、「**選考(語)**」と記載があるコースは、語学要件が必要となるため、申込時に語学力を証明する書類が必要です。

※ 申込書類の詳細は、「募集要項: プログラム編」で確認してください。

F-2 「(プログラム)形態」

- **カスタム**: 立命館大学のために協定校から提供されるプログラムで、原則、授業は本学の学生のみで受講します。
参加人数によっては、全員が一つのクラスで授業を受ける可能性があります。
※ プログラムによっては、一部授業や課外活動で国内外の他大学生と共に参加する場合があります。
- **オープン**: 協定校が留学生に向けて広く一般募集するプログラムに、立命館大学からの派遣学生として参加します。
クラスは協定校の指定条件により、原則、日本国内外からの留学生も含めて編成されますが、
催行時期、国別の留学生数の状況や、語学レベルによっては、ほぼ日本人のみのクラスになる場合や、
一部協定校の方針によっては、立命館大学生のみのクラスになる場合もあります。
- **ミックス**: 留学期間のうち、オープンのプログラムに参加する期間と、カスタムのプログラムに参加する期間があります。
立命館大学独自のプログラム形式です。

F-3 「滞在形態」

- **ホテル**: 協定校、又は旅行社が手配したホテルに宿泊します。原則、本学参加学生 2-3 名で 1 室に泊まります。
海外のホテルでは、シングルルームの設定がありませんため、原則複数人で 1 室の宿泊となります。
- **寮**: 学生寮に限らず、協定校内のゲストハウスや留学生向けの宿泊施設も含めて「寮」と表示しています。
一般的には、ホテルやホームステイより滞在費用が抑えられます。
※ 複数名で 1 室を利用するケースが多く、他国を含めた他大学の学生と同室になる場合もあります。
- **ホームステイ**: 現地の一般家庭に入って生活するため、その国の文化や生活習慣を体験することができます。
ホストファミリーとのコミュニケーションが求められるため、語学に慣れる良い機会になります。
※ ホームステイでも、まれに食事提供無しで、単純にコストを抑えた宿泊施設として利用する場合があります。
※ 「ホテル/HS 有」とは、ホテル宿泊の中で、数泊のみホームステイ体験が入るケースの表示です。
- **フラットシェア**: ホームステイに近い形態ですが、滞在費用を抑える目的で利用します。オーナーの住居(マンション等)の 1 室を借りて滞在するケース、オーナーが居住していない部屋を複数で利用するケースなど様々です。
手配できる人数により、学生寮とフラットシェアの組合せ(協定校側による割り当て)の場合もあります。

【滞在形態共通の留意事項】

- ※ 複数名同室の場合の、相手学生の希望は受け付けていません。
- ※ 協定校が参加者分をまとめて手配する場合、立地を含め、同じ費用でありながら参加者によって環境の差が発生することは否めません。この点を了承した上で申し込む必要があります。

F-4 「ビザの要否」・「パスポートの必要有効期限」(日本国籍)

日本国籍参加者を対象に、ビザの要・不要やパスポートの必要有効期限をコース一覧に記載しています。

ビザ欄が「**要**」又は「**電子**」の場合の申請手続きは、「募集要項: プログラム編」に概要を記載しています。

※ ビザ欄が「**電子**」と記載されているプログラムは、事前にオンラインでの「電子渡航認証」が必要です。

※ ビザ取得、及び電子渡航認証に関する手続きの詳細は、合格後のガイダンスで改めてお知らせします。

※ 外国籍の方は国籍・渡航国によりビザ要否、手続きが異なります。「K. 外国籍学生の申込・参加について」をご確認ください。

- お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

G. 本要項掲載 留学プログラムの申込スケジュール:

◆ 募集要項プログラム編 ①【抽選】 / ②③【選考】(短期・1 セメスター)

内容	プログラム編 ①【抽選】 日時・詳細	プログラム編 ②③【選考】 日時・詳細
【共通】 申込期間	4/25(金)10:00～ 5/7(水)17:00 (オンライン申込) ※ 週末・祝日は事務局が閉室している為、トラブルや問い合わせに即時対応することができません。可能な限り 5/2(金)の午前までに申し込みをしてください。	
【抽選】 抽選結果発表	5/8(木)17:00 ※ manaba+R「個人通知」で発表 (申込金納入の案内)	※ 【選考】 書類選考期間 5/9(金)～5/13(火)
【抽選】 申込金納入	5/13(火)15:00 までに振込手続 ※ 納入確認後、合格・派遣候補確定	
【共通】 合格発表	5/15(木)17:00 ※ manaba+R「個人通知」で発表 ※ 【選考】申込金納入の案内 <2 次募集> 募集要項: プログラム編 発行 ※対象コースのみ	
【選考】 申込金納入	※ 【抽選】繰上合格者で、 申込金未納者も対象	5/19(月)15:00 までに振込手続 ※ 納入確認後、派遣候補確定
【共通】<2 次募集> 申込期間	5/16(金)10:00～5/20(火)17:00 ※ 【抽選】【選考】共に、追加募集を判断したコースのみ 2 次募集を行います	
【抽選】<2 次募集> 抽選結果発表	5/21(水)17:00 ※ manaba+R 個人通知で発表 (2 次募集合格者 申込金納入の案内)	※ 【選考】 書類選考期間 5/23(金)～5/26(月)
【共通】<2 次募集> 合格発表	5/28(水)17:00 ※ manaba+R 個人通知で発表 (【選考】2 次募集合格者 申込金納入の案内)	
<2 次募集> 申込金納入	5/30(金)15:00 までに振込手続 ※ 納入確認後、派遣候補確定	6/2(月)15:00 までに振込手続 ※ 納入確認後、派遣候補確定
【共通】 合格者ガイダンス	5/31(土) 9:00～15:00(予定) ※ 大阪いばらきキャンパス 対面実施(詳細は合格者発表時に案内)	

H. 留学プログラムの申込について

- 申込方法: 申込プログラムが掲載された「募集要項: プログラム編」を確認してください。
- 申込期間: 前頁、「G. 留学プログラムの申込スケジュール」を確認してください。
- ※ 募集要項: プログラム編 ①②③では、たとえ留学期間が重なっていても、複数プログラムの参加は出来ません。
- ※ 募集要項: プログラム編 ①②③で分かれている3つのカテゴリー内で、第1～第3まで、併願申込が可能です。
カテゴリーをまたいで、併願申込することは出来ません。
- ※ 第2志望、第3志望で合格した場合も、自己都合による辞退は認められません。十分検討の上申込をしてください。

H-1 募集要項: プログラム編①【抽選】掲載のプログラムについて

- 各コース、募集定員を超える申込があった場合には抽選を行い、候補者が期限までに申込金を納入したことを確認した上で、派遣候補合格者として発表します。
- 「専願(1コースのみ)」申込者と、「併願(第2、第3志望あり)」申込者の間で、抽選時の有利・不利はありません。
※ 併願申込者の場合、優先順位上位者の第1志望から各プログラムの定員まで割当し、不足が出たプログラムへ、割当されていない優先順位上位者の第2志望を割当、同様に不足が出たプログラムへ第3志望を割当します。
- 原則、結果発表後の自己都合による辞退は認められませんが、万一、期限までの申込金未納などで辞退者が出た場合、抽選結果で候補者にならなかった申込者の中で、優先上位から、候補者に繰り上げられる場合があります。

H-2 募集要項: プログラム編②③【選考】掲載のプログラムについて

- 書類選考にて合否を決定します。定員を超える申込があった場合は、本来合格するレベルでも申込者の選考結果の順位から、やむを得ず補欠合格(辞退が無い場合はそのまま不合格)になる場合があります。
- 併願申込をする場合、申込コースそれぞれで申込書類のレポートを作成し、提出することが必要です。
- 募集要項: プログラム編にて申込書類について十分確認し、不備の無いように準備・提出してください。

H-3 2次募集について

- コースによっては、合格者人数から判断して、合格発表後に2次募集を行う場合があります。
本募集の抽選・選考の結果によって、2次募集で提示されたコースの中から改めて検討・申込することが出来ますが、申込期間が短いので注意してください。

H-4 申込後の参加辞退(取消料)

- 抽選結果、又は選考による派遣候補者決定後、やむを得ない理由により参加を辞退する場合は、合格者本人が留学サポートデスクへ、連絡してください。(最終的には、辞退理由を記入した辞退届を提出することにより受理されます。)
- 申込金納入後に辞退を申し出た場合、または本学の判断で参加資格を取り消された場合は、理由の如何に関わらず、取り消した時点で関係機関に発生する取消料を負担していただきます。
- ※ 協定校関連費用は、取消料の確認に時間がかかるため、早い段階から全額負担になる可能性があります。
 - ※ ビザ取得など渡航手続きなどが進行している場合、関連する手続費用は原則返金されません。

J. 合格後の必要な手続きについて

合格後に案内される指定期限までに各種手続きを完了することを了解したうえで申込してください。
無連絡で手続きを遅延した場合、状況によりプログラムへの参加資格取消となる場合があります。

- 申込金納入（抽選結果、又は合格発表後、速やかに納入が必要です。）
- 留学プログラムに参加の為、本学内提出書類（パスポートコピー、参加に関する承諾書 等）
※ 一部書類は、父母等署名の為、実家を離れて生活する参加者は、書類を郵送して署名をもらうなどが必要です。
- プログラム出発年度内の「健康診断」受診
- 海外旅行保険加入
- 参加費用納入（プログラム費用・海外旅行保険費用）
- 協定校で就学する為の指定手続き（GFP・AGFP 以外のほぼすべてのコースで必要）
- ホームステイ・学生寮を手配する為の指定手続き（プログラムの宿泊形態による）
- 指定された予防接種（協定校により参加条件となっている一部のプログラム）
- ビザ(査証)手続き（渡航・就学にビザが必要となる一部のプログラム） など

J-1 一般旅券(パスポート)について

現在、各プログラム参加の為に有効なパスポートをお持ちでない方は、各自で申請、取得してください。
2025 年 3 月 27 日から、新規申請についてもマイナンバーカードを使って、オンライン申請が可能になりました。
ただし、オンライン申請は住民票のある都道府県でのみ可能であり、本人が同都道府県のパスポートセンターで直接受け取る必要があります。住民票のある実家が遠方で、通学の為関西に居住している「学生」は、オンライン申請では無く、居住都道府県の窓口に出向いて申請を行い、受け取りする、「居所申請」が便利です。

★ 実家(住民票)が遠方にあり、受け取りに時間が必要な学生が、パスポート申請をする場合、原則、「居所申請」を前提として、合格発表前に最低限、以下を行ってください。

- ① インターネットで、パスポート「居所申請」や戸籍謄本入手に必要な手続き方法を確認する。
- ② 短期・I セメスター留学に申し込む時点で、少なくとも「戸籍謄本」を入手しておく。

- ※ 2024 年 3 月より、本籍地以外の役所でも窓口で本人の申請により、戸籍謄本を取得できるようになりました。
- ※ 2025 年 3 月より導入された「2025 年旅券」により、パスポートの取得には、申請後「2 週間」程度必要です。
- ※ 一部のコースではビザ申請の為、合格発表後すぐにパスポートデータが必要になります。募集要項プログラム編を確認して、第 2 志望も含め該当するコースに申込の場合は合格発表までにパスポートを取得してください。
- ※ 有効期限がプログラム終了までであってもパスポート更新手続きが必要な場合があります。(プログラム編 参照)
パスポートは有効期限内であっても、残存 1 年未満であれば更新(切替申請)が可能です。

K. 外国籍学生の申込・参加について

外国籍学生が申込する場合、参加のための在留資格(有効期限等)や、必要な手続きを各自で事前に確認してください。

★ 自身の国籍、及び渡航国に応じたビザ取得手続きを、自分自身で行わなければならない場合や、ビザ申請に時間がかかり、プログラム参加に取得が間に合わない可能性があります。
ビザの取得が間に合わず、やむをえずプログラム参加を取消する場合も、発生する取消料・手続費用は本人の負担になります。申込に際しては慎重な判断をしてください。

- ※ 日本国籍とは別の査証取得手続き等が必要になる場合の費用は、プログラム費用とは別に自己負担となります。
- ※ ビザによっては、代行業者によるサポートが出来ないため、すべて自身の責任で手続きを進める必要があります。
- ※ 二重国籍を持っている学生は、申込時に申告して下さい。(参加にデメリットになるケースはほぼありません。)
- ※ 日本に長期在住の学生でも「みなし再入国許可」の対象とならない方は、再入国許可証の取得が必要です。
(みなし再入国の対象有無に関しては、所轄の出入国在留管理局へご確認ください。)
- ※ 各種手続資料やガイダンスは日本語のみで提供されるため、それらを理解できる日本語力が必要です。
- ※ 自身の第一言語が「研修言語」に設定されているプログラム・コースには申込できません。

【例】中国籍だが日本在住で、第一言語が日本語の場合、研修言語が中国語に設定されているコースの参加は可能。

L. 学籍と履修について

本要項に記載の留学プログラムは、単位授与を伴う正課のプログラムとして実施されます。申込を検討される方は、下記 L-2 のリンクからプログラム参加した場合の成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野を確認し、資格取得や履修、卒業時期に影響が無いか自身の履修計画を点検してください。

※ 1 回生等で履修計画や、授与される単位科目や自身の履修について不明な方は学部事務室へ相談・確認してください。

※ 1 セメスター留学や長期留学に参加し、学籍が「留学」になる期間は、本学で開講される科目を受講・履修することが出来ない為、必ず申込前に自身の履修計画について学部事務室へ相談・確認してください。

L-1 学籍・開講科目と単位授与

短期留学 プログラム	● 学籍に変更はありません。(学籍は「在学」です。) ● 2025 年度夏集中科目Ⅳ(2025 年度秋学期単位授与・受講登録上限外)として開講 ※ 参加した研修の成績は 2026 年 3 月に公開されます。
1 セメスター留学 プログラム	● 学籍は「在学」から「留学」に変更、留学期間は卒業に必要な修業年限に算入されます。 ※ 実際の留学に関わらず、学籍上の「留学」期間は、本学学期の期間になります。 ※ 詳細は、募集要項: プログラム編を確認してください。
長期留学 プログラム	

※ 単位授与されるには、単位授与期間に学籍状態が「在学」又は「留学」である必要があります。

【例】夏短期プログラム(夏集中Ⅳ科目として開講)、春短期プログラム(冬集中科目として開講)共に、同年度秋学期に学籍状態が「休学」となった場合は、単位は授与されません。

L-2 海外留学プログラム単位授与科目一覧

記載の URL、又は QR コードからプログラム参加により授与される単位科目を確認してください。

サイズの大きな PDF ファイルの為、スマートフォンからは確認がしづらいかもしれません。PC からの確認を推奨します。所属学部学科・回生による参加資格は、項番 C. 「申込資格の確認」を参照してください。

※ 万一、自身の入学年度の単位授与科目一覧が見つからない場合は、国際教育センターへご連絡ください。

QR コード 	【2025 年度 単位授与科目一覧】 https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/2025/zyuyokamoku_250327.pdf ※ 以下に該当する方は、旧カリキュラムの授与科目一覧を確認してください。 ・2019 年度以前の入学者(全学部) ・2020 年度入学の「総合心理学部生」 ・2021 年度以前に入学の「政策科学部生」「経営学部生」「理工学部 環境都市工学科生」 【旧カリキュラムの授与科目一覧】 https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/2025/zyuyokamoku_old_250327.pdf
---	---

M. 健康管理に関する留意事項

M-1 自身の健康状態について

申込には、健康状態が心身ともに留学プログラムへの参加が可能であることが必要です。申込時点で、持病や、治療中の病がある場合は、主治医等に相談し、許可を得たうえで申込してください。ただし、合格後の症状悪化や保健センターによる面談等で、本学が安全に派遣できないと判断した場合、資格が取り消される場合があります。その場合の辞退に関しても、取消費用が発生した場合は自己負担となります。

※ 持病による定期的な治療、及び歯科による治療費には、原則、海外旅行保険の補償が適用されません。

参加者は出発年度の学内定期健康診断(該当者は2次検査も)を必ず受診し、健康状態や過去の病歴に関して申告事項がある場合、「健康状態に関する申告書」を提出する必要があります。

学内健康診断に関して不明な方は、保健センターへ確認してください。 <https://www.ritsumei.ac.jp/health/>

M-2 ワクチン接種について

参加にあたり、協定校、及び渡航国や州などの地域で定められた予防接種が義務付けられたプログラムがあります。予防接種が複数の場合、本学医師の判断の下、一定期間の間隔を設けて予防接種を受ける必要があり、定められたスケジュールに沿って、すべての予防接種を完了することが参加の条件となります。該当プログラムには、「募集要項:プログラム編」に必要な予防接種を記載している他、予防接種ガイドンスで詳細を案内します。

※ 予防接種ガイドンスでは、接種済ワクチンの確認のため、母子手帳の提出が必要になる場合があります。

新型コロナワクチンを含めた各種予防接種は、協定校などで義務付けられていない限り参加条件とはしていませんが、渡航前・留学中にかかわらず、罹患による損害・不利益(参加辞退による取消料、渡航先での隔離や受診、渡航期間の延長など)はすべて自己責任となります。予防接種は各参加者、ご家庭で判断してください。参加条件ではないが推奨される「海外渡航の為の予防接種」については、保健センターガイドンスで確認してください。

N. 危機管理に関する留意事項

N-1 包括海外旅行保険・危機管理サービスの加入について

海外では、怪我や病気など様々なトラブルで、予想を大幅に上回る金銭負担が生じる場合があります。

本学の留学プログラムでは、有事の際の安否確認や、最新の危機管理情報の提供、個別トラブルに24時間対応する相談窓口システムを構築するため、包括契約による指定の海外旅行保険、及び危機管理サービスへの加入が参加条件となり、参加者全員に加入を義務付けています。

N-2 立命館大学における、プログラムの催行判断について

本要項掲載のプログラムでは、本邦外務省による海外安全情報(危険情報及び感染症危険情報)に基づいて、本学が催行可否の判断を行います。派遣中止を判断した時点で既に留学を開始している場合は、本邦外務省や在外公館の勧告・命令、及び本学の指示に従い、安全を確保したうえで速やかに日本に帰国していただきます。

※ 判断基準は「O. 海外留学プログラムに関する承諾事項 4. (6)」に記載しています。

本学の判断で催行中止になった場合でも、それに伴い各関係機関で発生する取消料実費は、派遣候補者、参加者の負担となりますので、了承した上で申込してください。

N-3 新型コロナウイルス禍による影響

2023年5月に、日本では新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが2類から5類へ移行され、世界の様々なところで、with コロナ時代への対応が加速しています。ただし、新型コロナウイルスに限らず、日常的な感染対策の継続に留意する事はもちろん、今後も、予測できない変異株発生や、新型コロナウイルス以外の感染症の発生などで世界情勢が急変し、プログラム中止の判断となる可能性があることをご理解ください。

また、コロナ禍以降、世界的に国際交流が停止していた影響で、協定校をはじめ各国の受入れ体制もコロナ禍以前と必ずしも同じ状況とは言えません。過年度留学経験者の「参加報告書」などを参考にしつつ、様々な状況が変化していることを前提に、募集要項やガイドンスなどで変更点を確認し、理解した上で参加してください。

O. 参加に関する承諾事項 1/3 枚 (合格後、記載事項承諾による、父母等も含めた署名の「承諾書」を提出)

本書は、立命館大学(以下「本学」という。)国際教育センター主管「海外留学プログラム」(以下「プログラム」という。)に参加するにあたっての、注意事項、遵守すべき事項を記載しています。プログラムに参加するためには、本学の代表学生として派遣されることを自覚し、別紙「承諾書」に本人、および父母等が本書記載事項を承諾した旨の連署をして、提出する必要があります。必ず事前に記載事項を確認、理解したうえでプログラムに申し込んでください。

なお、本書記載の承諾事項に違反した場合、または本学の判断により、留学派遣生としてふさわしくない行動をとったと認められる場合は、留学中断による途中帰国指示も含めて、プログラムへの参加資格を取り消すことがあります。

1. プログラム参加手続の履行

- (1) 本学、および派遣先協定校より指示された必要書類提出など留学のための諸手続きや、留学関連費用の納入、必要とされている本学学費の納入は、指定された期日までにを行うこと。
- (2) 本学からプログラム参加条件として指定されたガイダンス、事前・事後講義などは正当な理由なく欠席しないこと。
- (3) 既往症、現在疾患、服薬の状況等、指示に従って健康状態を正確に申告し、申告内容に変更が生じた場合は、速やかに再度申告すること、また、参加プログラム出発年度の本学学内(定期)健康診断を必ず受診すること。
- (4) 本学が指定する海外旅行保険、および危機管理支援サービス(以下「海外旅行保険等」と総称する。)に、留学に係る出発から帰国までの期間加入すること。また、派遣先協定校から別途指定があった場合は、本学指定、および派遣先協定校が指定する、それぞれの海外旅行保険等に併せて加入すること。
- (5) パスポートや査証の取得、派遣先協定校に就学するための手続き、海外旅行保険等の加入、航空便や宿泊の手配、派遣先協定校、または協定校が所在する国・地域・自治体が指定する予防接種など、参加するプログラムに応じて、自身ですべき手続きを遅延なく行うこと。万一、それらの遅延によってプログラムへの参加が不可能となった場合や、追加費用が発生するなどの不利益が生じた場合は自己責任であること。
また、上記の各手続きにおいて、本学が指定する手配・取扱業者がある場合は、それらを利用すること。
- (6) 査証取得(発給)については、あくまで渡航国の大使館(または領事館)が判断するため、必ずしも出発までの発給が保証される訳では無く、査証取得が出来なかった場合の取消料や必要経費は申込者本人の負担となること。
- (7) プログラム準備期間、参加期間中、帰国後と、本学が指定する報告を遅滞なく行うこと。

2. プログラム参加に関する規律事項

- (1) 本学、および派遣先協定校の指示に従い、プログラムの目的と趣旨を理解して学習および研究に専念すること。
- (2) 派遣期間中は、日本の法令、本学の諸規則、ならびに派遣先協定校の諸規則および所在する国・地域の法令を遵守すること。(飲酒年齢等、派遣先と日本との法令基準が違う場合は、より厳しい法令基準に従うこと。)
- (3) 麻薬、向精神薬等、日本の法律または派遣先協定校が所在する国・地域・自治体の法律により違法とされる薬物、危険ドラッグ、銃等の所持、使用、購入および日本への持ち込みはしないこと。
- (4) プログラム参加中に、自動車、オートバイ、船舶、航空機等の運転、操縦および購入を行わないこと。
- (5) プログラム参加中に、ピッケル・アイゼン等の登山用具を使用する山岳登山、ボブスレー、スカイダイビング、ハンググライダー搭乗等、本学が加入指定の海外旅行保険の補償対象外となる、危険な行為を行わないこと。
- (6) 団手で手配された航空便移動や、現地でのエクスカッションなど、必要な場面においてはグループリーダーや担当者の指示に従い、他の参加者と協力して団体行動をとること。
- (7) 派遣先協定校、もしくはそれ以外で入居した寮などの規則またはホームステイ先の規則に従い、生活すること。
- (8) 派遣先協定校での授業や活動の録音や録画、写真撮影などは、授業・活動における担当者の許可を得ること。

2024 年 9 月改定

O. 参加に関する承諾事項 2/3 枚 (合格後、記載事項承諾による、父母等も含めた署名の「承諾書」を提出)

3. プログラム参加に関する諸条件

- (1) 留学派遣候補者の選抜は、派遣の保証ではなく、派遣先協定校の事情により受入が許可されない場合もあること。
- (2) 派遣渡航期間が、本学における講義・補講、定期試験、追試験等と重なった場合、特別な配慮は行われないこと。
- (3) プログラム参加中、緊急に医療手当てまたは手術の必要が生じた場合、学生本人、および父母等の個別同意がなくとも、本学または派遣先協定校の担当者によって判断によって処置されることがあること。
- (4) 本学、または派遣先協定校により、往復路の航空便や宿泊施設、参加必須の現地プログラムなど指示されている場合はそれらを利用し、途中参加や途中離団は原則認められないこと。
- (5) プログラム終了後は速やかに帰国すること。本学の許可なく、個人的な理由によりプログラム終了後の滞在期間延長、またはプログラム中断による滞在期間の短縮をしないこと。
- (6) プログラム参加中に、旅行または外泊、一時帰国する場合は、指定の届出を期日までに本学に行い、本学または派遣先協定校から計画の変更や中止の指示があった場合は、それに従うこと。
- (7) 特段の事情が無い限り、渡航期間 3 か月未満のプログラムは、日本または母国への一時帰国・再入国が認められていないこと。
- (8) ホームステイでは1家庭、学生寮やホテルでは1部屋に他国、他大学を含め複数名の学生が滞在する場合があります、特段の事情が無い限り、設定人数や割り当てに関する個人的な要望は受け付けません。
- (9) 滞在形態がホームステイのプログラムにおいては、ホームステイという形態の趣旨や留意事項をよく確認し、参加者が均一のサービスを受けられる宿泊施設とは大きく異なることをよく理解して申し込みをすること。

4. プログラムの催行中止・参加辞退・途中帰国

- (1) 本学が正当と認める理由以外で、合格後の参加辞退はできないことを理解した上でプログラムへ申し込むこと。
- (2) 定められた期日以降にプログラム参加を辞退する場合、本学によりプログラム参加取消や帰国措置を受けた場合、または、本学の責に返さない事由によりやむを得ずプログラムを中止する場合には、それまでの手続きに係る費用、並びに、辞退・参加取消・中止・中断による途中帰国などで発生する、諸手続きのための費用、各関係機関が定める取消料・追加費用・外貨支払いのための送金、および為替手数料について、学生本人または父母等が負担すること。
- (3) プログラム費用からの差引を含めて、本学から奨学金を受給する場合、当該奨学金の規程にもとづき、プログラムの参加辞退や途中帰国に伴い、その理由によって給付奨学金の全部、または一部の返還を求められることがあること。
- (4) 医師による診断にもとづき、本学がプログラムの参加・継続が困難であると判断した場合の参加辞退、または、派遣中であってもプログラム中断による帰国措置の指示をすることがあり、それらには速やかに従うこと。
- (5) プログラムが定める教育上の目的が達成できず、留学プログラム参加の継続が困難であると本学、または派遣先協定校が判断した場合、帰国措置の指示に速やかに従うこと。
- (6) 本学は派遣者の生命・身体の安全を最優先し、本邦外務省による海外安全情報にもとづき、派遣先国・地域または都市に対して危険情報、および感染症危険情報レベル2以上が発令された場合、原則、派遣の中止を判断する。また、レベル1以下の場合でも、派遣者の安全確保、または学習の継続が保証できないと本学が判断した場合は、派遣の中止および早期の帰国を命ずることがあり、中止が判断された時点ですでに留学中の者は、本邦外務省や在外公館の勧告・命令および本学の指示に従い、安全を確保したうえで速やかに日本に帰国すること。

2024 年 9 月改定

0. 参加に関する承諾事項 3/3 枚 (合格後、記載事項承諾による、父母等も含めた署名の「承諾書」を提出)**5. プログラム参加の責任**

- (1) プログラム参加中に発生したトラブルについては、基本的に学生本人の責任において対処すること。
- (2) 学生本人が被った人的・物的損害または自己が派遣先協定校もしくは第三者に与えた人的・物的損害が、次の ①～⑥のいずれかにあたる場合、学生本人または父母等の責任において対処し、本学に損害賠償その他のいかなる責任も追及しないこと。
- ① 自然災害、海難、火災、政府や公共団体の指令、戦争、暴動、ストライキ、盗難、隔離、テロリズム、ハイジャック、犯罪、航空機事故、交通事故、流行病、税関規則、航空機等のスケジュール変更、その他の不可抗力により生じた損害
 - ② 本学が管理しえない状況で起こった事件、または事故により生じた損害
 - ③ 学生本人の故意または過失、法令または公序良俗に反する行為により生じた損害
 - ④ プログラムの趣旨・目的から逸脱した学生本人の行為により生じた損害
 - ⑤ 学生本人の個人的問題から生じた損害、および学生本人が行った渡航に関する諸手続、手配等により生じた損害
 - ⑥ 4. (6)に記載される、本学で判断された派遣中止により生じた損害
- (3) 健康管理は自らの責任で行い、必要に応じて常備薬や主治医の紹介状等を現地に持参すること。

6. 個人情報取扱いに関する同意

- (1) 当該プログラムの申し込み、および参加するにあたって本学に提供された個人情報については、参加プログラムの運営や各手配、諸手続、緊急時対応に利用する目的の範囲内において、プログラムに携わる派遣先協定校、事務業務受託会社、旅行会社、航空会社、査証取得代行会社、保険会社、保険代理店、危機管理支援サポート会社へ提供されることに同意すること。また、以下に該当する場合は事前に本人の同意を得ずに第三者へ提供されること。
- ① 法令に基づく場合、または法令事務の遂行にあたり必要な場合
 - ② 参加者の安全確保のために緊急性を伴い、事前に同意を得る事が困難な場合
- (2) 本学が、プログラム運営のために、派遣先協定校等から成績情報、生活情報等の個人情報の提供を受けることや、派遣先協定校に成績情報・生活情報等の個人情報を提供することに同意すること。

7. 肖像権・著作権に関する同意

- (1) 本学の依頼により、留学プログラムの関係者、参加者から提供された写真・映像は、下記に定める目的・条件で使用している限り、肖像権・著作権・プライバシー権等の権利を行使しないこと。
- 利用目的:
本学の国際活性化のために行われる広報活動(ウェブサイト(YouTube を含む動画サイト)やパンフレット、学内募集チラシなどの公式な広報媒体への掲載、学内広報活動時の映像投影)
 - 利用条件:
 - ・ 提供者本人の申し出が無い限り、提供された写真・映像の使用期限はないこと。
 - ・ 提供者本人の承諾を得ることなく、写真・映像と併せて氏名等の情報が広報媒体に掲載されることはないこと。
 - ・ 広報媒体で使用された肖像に関して削除を希望される旨、撮影者または被撮影者から連絡があった場合は可能な限り速やかに対応するが、大量印刷された紙媒体の回収など、対応が困難な場合があること。
- (2) 参加者が本学へ提供する写真・映像については、自ら撮影したものであり、自身以外に写るプログラム参加者を含む人物に関しても、上記 7. (1)に記載の事項について了解を得ていること。
- (3) 自身が写りこんだ写真・映像が使用されることを望まない場合、撮影者へその旨と、本学への提供を控えるよう伝えるなど、明確に意思表示をすること。

以上

2024 年 9 月改定

P. その他の留学プログラムについて

本募集要項の掲載以外にも、国際教育センターでは以下のプログラムを実施しています。

各自のレベルや目的に合わせて留学プログラムを選択・検討してください。

(詳細は「立命館大学海外留学プログラム」HP <https://www.ritsumei.ac.jp/studyabroad/> 参照)

◆ 長期留学プログラム(本要項に掲載していない長期留学プログラム)

募集時期	プログラム名	出発時期・渡航期間	プログラム詳細問合せ先
2025 年 5 月中旬～下旬	●交換留学 春出発	26 年 2～3 月出発 1 学年 (一部 1 セメスター可)	国際教育センター 衣笠キャンパス (衣笠 C 明学館 1 階) TEL:075-465-8229 BKC (セントラルアーク 2 階) 077-561-3038 OIC (A 棟 1 階 AS 事務室内) 072-665-2070
2025 年 10 月中旬～下旬	●交換留学 夏出発	次年度夏期出発 1 学年 (一部 1 セメスター可)	
	●UBC GATE-EDI	次年度夏期出発 1 学年	
	●ASEAN で学ぶ 国際 PBL	次年度 8 月～1 月の間に出発 4～5 か月間	
	●学部共同学位プログラム (DUDP)	次年度夏期出発 2 学年～	

◆ 短期・1 セメスタープログラム【春期出発】

募集時期	プログラム	出発時期・渡航期間	問合せ先
2025 年 10 月中旬～下旬	●短期プログラム各種	2026 年 2～3 月出発 1～4 週間	留学サポートデスク (BKC) TEL: 077-561-4881 ※本要項表紙に同じ
	●1 セメスタープログラム	2026 年 3～4 月出発 4～6 か月間	

※ その他、各学部で実施している留学プログラムについては、学部事務室にてご確認ください。